

岩手県の海岸漂着物対策の主な取組状況（令和 2 年度の新たな取組）

1 概要

県は、令和元年 12 月に策定した「岩手県海岸漂着物対策推進地域計画」に基づき、海岸漂着物対策に取り組んでいるところ。

このうち、令和 2 年度から、新たに、「海岸漂着物等地域対策推進事業」により、市町村や環境保全活動団体への支援、普及啓発の取組等を実施しているところ。

2 海岸漂着物等地域対策推進事業の取組状況

（1）岩手県海岸漂着物等地域対策推進事業費補助金

① 事業の趣旨及び内容

市町村等が行う海岸漂着物対策の取組を支援するため、海洋ごみの回収・処理や発生抑制対策に必要な経費に対する補助を行う。（補助率 7/10（過疎地域 8/10））

なお、環境省の国庫補助金（地域環境保全対策費補助金）を活用して行う間接補助である。

② 令和 2 年度の実施見込

4 自治体（宮古市、大船渡市、陸前高田市、田野畑村）へ補助実施予定。

（2）環境保全活動団体に対する支援

① 事業の趣旨

地域において河川・海岸清掃活動等に新たに取り組もうとする団体を掘り起こし、流域毎に設置している流域協議会等と連携することにより、地域住民や企業による環境保全活動を促進し、海岸環境の保全を図ろうとするもの。

② 取組状況

ア 地域での活動状況に関するアンケート調査

県内の河川・海岸清掃活動団体、市町村を対象として、海岸清掃活動の実施予定等について調査を行った。

イ 企業に対する働きかけ

・ ニーズ調査

県内企業等約 500 社を対象に海洋ごみ対策に関するアンケート調査を実施した。海洋ごみ対策に係る意識調査の他、海洋ごみ対策に取り組むための支援についてニーズ調査を行ったところ、回答のあった企業のうち約 75%が活動に関する情報提供等の「情報支援」が必要と回答した。

・ ホームページを通じた情報発信

「海と日本プロジェクト in 岩手」のホームページ内に岩手県の海岸漂着物対策に係る特設ページを開設し、主に企業に対し関連する情報を提供した。

・ 地域で行われる海岸清掃活動への参加呼びかけ

上記ニーズ調査において情報提供を希望された企業に対し、地域で行われる清掃活動への参加を呼びかけた。

(3) 秋の海ごみゼロウィーク 2020 in 岩手の開催

① 海ごみゼロウィークについて

世界的な課題となっている海洋プラスチックごみ問題について周知啓発を図るため、毎年5月30日からの1週間を期間として、日本財団や環境省が全国一斉の清掃活動と呼びかけているもの。

令和2年度は5月30日から6月8日までの開催を予定していたところ、新型コロナウイルスの影響により延期し、「秋の海ごみゼロウィーク 2020」として、9月12日から9月19日までの期間に開催された。

② 開催趣旨

上記キャンペーンの県内キックオフイベントとして、沿岸4か所で清掃活動を行い、情報発信を通じて海洋ごみの普及啓発を図るもの（県としては初の開催）。

③ 開催概要

- ・ 宮古市、大船渡市、久慈市の3か所で、地域の団体や協賛企業の参加のもと、海岸の清掃活動を行った。（釜石市でも開催を予定していたが、雨天により中止とした。）
- ・ メイン会場の宮古会場（浄土ヶ浜内園地）では、県立宮古水産高等学校の生徒による活動報告、岩手大学三陸水産研究センター後藤副センター長によるプラスチックごみ問題の解説、いわて海ごみなくし隊（アンダーエイジ）による海ごみ対策への協力の呼びかけ等を行った。また、保和衛副知事は関係者が、ラジオ番組への出演を通じて海ごみ対策への協力を県民へ呼びかけた。

○ 宮古会場

開催日程 9月12日(土) 10:30~12:00
集合場所 浄土ヶ浜ビジターセンター駐車場
清掃場所 浄土ヶ浜内園地
協力 宮古市三陸ジオパーク推進協議会、浄土ヶ浜をきれいにする会、宮古市

○ 久慈会場

開催日程 9月12日(土) 10:00~11:00
集合場所 もぐらんぴあ駐車場
清掃場所 長根浜（もぐらんぴあ隣接）
協力 久慈地下水族科学館 もぐらんぴあ

○ 大船渡会場 9月12日(土) 10:00~11:00

集合場所 碁石海岸インフォメーションセンター前駐車場
清掃場所 碁石海岸周辺園地
協力 (一社)大船渡市観光物産協会

○ 釜石会場【雨天により中止】

開催（予定）日程 9月12日(土) 10:00~11:00
集合場所 根浜オートキャンプ場前駐車場
清掃場所 根浜海岸周辺園地
協力 宝来館（一社）根浜MIND

④ 実施結果

3会場での参加者は220名。

なお、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、参加者は地域団体や一部企業に限って募集し、一般県民への参加募集は行わなかった。

なお、県内28地域で、「海ごみゼロウィーク」の趣旨に賛同して行われた清掃活動が開催されている。



上：宮古会場（浄土ヶ浜）
下左：久慈会場（長根浜）
下右：大船渡会場（基石海岸）

【参考】海ごみゼロウィークと連携した県内の海岸清掃行事

海ごみゼロウィーク特設ホームページ (<https://uminohi.jp/umigomi/zeroweek/>) に登録された情報 (10月16日時点) をもとに作成 (県内の全ての清掃活動を網羅したものではありません)。

日時	実施場所	実施主体
2020.5.29	一関市役所及び各支所の周辺	一関市役所
2020.7.4	藤の川海水浴場、女遊戸海水浴場	藤の川・女遊戸海水浴場一斉清掃
2020.7.7	陸前高田市 広田海岸 (大野海岸)	陸前高田市観光交流課
2020.7.8	洋野町 種市海浜公園	洋野町立種市中学校
2020.7.11	真崎海岸小港海水浴場、三王園地	三王・真崎地区一斉清掃
2020.7.12	久慈市・久慈川河口付近	くじ・川の会
2020.7.18	浄土ヶ浜園地、海水浴場	自然公園クリーン作戦
2020.7.19	浦の浜海水浴場	いわて海ごみなくし隊
2020.7.19	釜石市根浜海岸砂浜	(一般社団法人) 根浜 MIND・宝来館
2020.7.22	久慈市小袖海岸	いわて海ごみなくし隊
2020.7.22	久慈市立大川目中学校周辺	いわて海ごみなくし隊
2020.7.27	久慈市立侍浜中学校周辺	いわて海ごみなくし隊
2020.9.12	宮古市浄土ヶ浜内園地	県、いわて海ごみなくし隊等
2020.9.12	久慈市長根浜	県、いわて海ごみなくし隊等
2020.9.12	碁石海岸周辺園地	県、いわて海ごみなくし隊等
2020.9.15	野田村十府ヶ浦海岸	野田村立野田小学校、岩手県立大学総合政策学部
2020.9.22	いわぎんスタジアム (盛岡南公園球技場)	いわて海ごみなくし隊
2020.9.24	宮古市女遊戸浜	宮古市立崎山小学校、岩手県立大学総合政策学部
2020.9.25	陸前高田市広田浜	陸前高田市立広田小学校、岩手県立大学総合政策学部
2020.10.4	御所湖周辺	御所湖の清流を守る会
2020.10.11	宮古湾付近	NPO いわてマリンフィールド
2020.10.11	豊沢川河川敷	豊沢川漁業協同組合
2020.10.11	陸前高田市広田町大野海岸	砂浜さっばどし隊
2020.10.15	北上市新堰水辺公園	岩手県中部土地改良区 つつみ会
2020.10.17	北上川・矢巾町内河川敷	北上川矢巾地区愛護協議会
2020.10.19	久慈港周辺	久慈港環境美化協会
2020.10.28	和賀川河川敷	和賀川の清流を守る会
2020.11.4	宮古市・三王園地	三陸ジオパーク推進協議会

(4) 海を守ろう！チャレンジフォーラム 2020 の開催

① 開催趣旨

地域住民や企業による環境保全活動の促進、海岸漂着物についての普及啓発を図る。

② 開催概要

ア 日時及び場所

- 宮古会場：令和2年10月17日(土)
宮古市民文化会館 大ホール
- 大船渡会場：令和2年10月24日(土)
大船渡市民文化会館 リアスホール

イ 内容

◆基調講演「海の中から見えるもの～三陸の海の景色～」

講師 特定非営利活動法人
三陸ボランティアダイバーズ
代表 佐藤 寛志 氏

◆地元高校生の取組発表「プラスチックごみの現状について」

宮古会場：岩手県立宮古水産高等学校
大船渡会場：岩手県立高田高等学校

◆パネルディスカッション

テーマ「三陸の海を守ろう！私たちができること」



③ 開催結果

- ・ 基調講演や地元高校生による取組発表の他、今後海洋ごみ対策を推進していくに当たり、様々な主体による連携の必要性等についてパネルディスカッションを行うなど、海洋ごみ問題に対する普及啓発を行った。



宮古会場の様子

(5) 海洋ごみ対策啓発パンフレットの作成・配布

① 事業の趣旨

海洋ごみ問題への県民の理解向上を通じて、海に流出するごみの抑制を図る。

② 取組状況

- ・ 海洋ごみの由来や影響、一人ひとりがとるべき行動等について解説したパンフレットを 10,000 部作成した。
- ・ パンフレットは、県内の小学校や市町村、流域協議会その他関係団体へ配布したほか、県ホームページへの公開や、関連イベント等での配布を通じて、普及に取り組んだ。

